

風乃キヲク

作／村野玲子

■登場人物

龍彦

ハコ

勝也

キジ

染谷

愛美

井田健一郎

プロローグ

使われなくなった工場の物置き場。

大きな窓が一つ、扉が二つ。

窓は大きく開かれている。

ベルト、レコーダー、一枚の紙、人が抱えられるくらいの箱、いくつかの小さなぬいぐるみが落ちている。

扉から窓に抜けるように、風が吹きはじめる。

誘われるように、龍彦現れる。

人形を一つ拾い上げ、窓に向かう。

龍彦

天候、晴れ。気温、だいぶ暖かい。五月。柔らかな空気。場所、とある工場。使われなくなつてからしばらく経つようで、あちこち錆が浮いている。埃の匂い。カビの匂い。

ハコ現れる。

箱を拾い、ぬいぐるみを一つずつ丁寧にに入れていく。

ハコ

(ぬいぐるみで) ただいま、おまえ。あらおかえりなさい。

龍彦

時代は不況。全世界的な。経営が苦しくなつた企業は、次々と事業規模を縮小。派遣と呼ばれる人員は、一斉に契約を打ち切られる。生活に困つた労働者たちは、その場しのぎの金稼ぎに精を出す。暗い。辛い。生活は苦しい。先の見えない利根的な時間、思い描いては消える夢。儂い理想、生まれては消え、ただひたすらにその繰り返し。

ハコ

今日オレ、一点入れたよ。あらそう、すごいじゃない。手、洗ってらっしゃい。

龍彦

春の終わり。やんわりと日がのびて、夏のおいが少しずつ強まる。穏やかな空、親しげな日差し。ひりひりと足元から這いのぼる孤独を包み込むように、ゆるい風がささくれだつた肌の上をこともなく滑りぬけていく。

扉をノックする音。

龍彦

風に花：散りゆく思い。

扉、開く。

ツナギの女、鞆を抱え駆け込んでくる。

慌てて窓を閉め、ハコと合図を交わす。

ツナギの男女、大きな荷物を運んでくる。

梱包が解かれると、気を失い、ベルトで足を縛られている井田が現れる。

井田運ばれ、後ろ手で工場の柱にベルトで縛りつけられる。

龍彦

登場人物。勝也、キジ、染谷、愛美、ハコ、龍彦、そして井田。シーン1、誘拐。

風、吹きぬける。

人々、突如緊張から解かれたように脱力。
ハコ、ぬいぐるみでままごと遊びをしている。

愛美 たいいまあ。

キジ 第一段階、クリアですね。

勝也 なんだな。

愛美 死ぬかと思った。

ハコ (ぬいぐるみで) おかえりなさい。おやつはいかが？

愛美 染谷の車庫いれ、マジひどすぎ。

染谷 じゃああんめ、ペーパーだもんよ。

キジ 車、どこに止めました？

愛美 スーパーの駐車場。

染谷 入「へえ」って一番奥だ。

勝也 悦子、鍵。

染谷 はいよ(大きな声で) はあ、はいやまんず、緊張さすた。

勝也 シツ、シー(小声で) たっちゃん、ハコ、異常は？

龍彦 な、な、な、なし。

ハコ 今日はあげたてのドーナツよ。

勝也 よし。

愛美 おつかれちゃん。

キジ さて、どうしますか？

勝也 なんだな。なんぼくれもつ？

キジ 個人差はありますが、あと二十分くらいかと。

愛美 ならちよっと休憩したいっす。

龍彦 に、に、に、二十分、じゅうぶん。

勝也 よし。んだばキジ、そのまに、こつがらあどの段取りさ確認すべ。

キジ はい。

染谷 ですね、しゃんとせい。

愛美 やーだーもう疲れたあ。

勝也 うっちゃつとげ。聞いてりやいいず。

染谷 だらしねなあ。

キジ まずは皆さん、おつかれさまでした。ミッション1はこれにて完了です。無事、成功致しました。

各人 うーす(ハイタッチなどして成功を喜ぶ)

キジ 次のミッション2、各メディアに声明を出します。ここからがまた勝負です。対象とするのは、大手新聞四社、テレビ局五社。CDロムの音声データと紙に書かれた文書を、直接記者の自宅の郵便受けに届けます。文書のサンプルはこちら。(紙を一枚回覧させる)筆跡が特定されないよう、定規で引いて作成しました。

勝也 まんず器用なもんだず。

キジ 意識が戻り次第、声を録音しましょう。ロムは(皮の鞆を示し)この、井田さんのパソコンで作ります。お届け先はこちら。(リストを配る)セキュリティの厳しい家は避け、そういったことに経済的かつ時間的な余力がまだないと見られる、若い記者の住所をリストアップしました。一社につき二十名。地域はバラバラ。色分けされている一番

上のブロックがリーダー、次が染谷さん、その次が愛美さんの担当です。

愛美 はい。

キジ 移動は電車を使ってください。車やバイクだと、目撃情報から足がつかめます。服装はそのまま。カバンを持ち、何らかの作業員を装う。カバンは車のトランクにあります。それと、帽子、マスク、眼鏡。全部つけると怪しまれるので、どれかを選んでご利用下さい。

染谷 結局、カバンばなんぼのにしたんず？

キジ 880円にしました。

染谷 ほが。

愛美 やっす。

愛美、携帯をいじっている。

キジ、愛美から慌てて携帯を取り上げる。

愛美 ちよっとお、何？

キジ 何してるんです。

愛美 乗り換え調べてんの。返して。

勝也 おめ、何こいてんだ。携帯っこの電源ば切つとぐって話だったでねっが。

愛美 はあ、何それ？聞いてない。

勝也 決めたべや、最後のミーチングだよ。おめ何さぶっこいてんだべ。

愛美 あれ、そだっけ。

勝也 っがあ。

キジ 決めましたよ、みんなで。

染谷 愛美は人っこの話ば聞がねがらな。

愛美 聞いてます。伝え方が悪いんじゃないの、なまってるとか。

勝也・染谷 はあ？

染谷 どんだんず、何ぶっこいてんだ、こんのでれすけが。

勝也 なまりっこさバカにすんでね。

染谷 ローカリチャーこそが今はグローバルスタンダードだ。

愛美 何言ってるのかわっかんない。

キジ (かなり前から) シーツシーツシーツ。お願いですからシー。愛美さん、とりあえず

今は没収します。

愛美 ええっ。それ何マジ超、結構本気でウザいんですけど。

キジ ちゃんと、後でちゃんと返しますから。皆さんも確認になりますが、ご自分の携帯は、必ず電源をオフにしておいてください。居場所が割り出される可能性があるからです。お互いに連絡を取り合う場合は、必ず公衆電話を。着信する携帯電話は配布したプリペイドのものを。いいですか。よろしいですね。

勝也 わがっだが、愛美。

愛美 はいはいはい。

染谷 一回でええが。

愛美 はーい。

染谷 (苛立ち) っかあ。

龍彦 ぼ、ぼ、ぼ、

キジ え？

龍彦 僕。ハコ。

キジ はい。

龍彦 み、み、み、ミッション、ど、ど、ど、ど、ど、ど、

キジ あ、龍彦さんとハコさんの役割ですか？

龍彦 や、や、や、役割。

キジ そうですね、

ハコ あなた、お風呂がわいたわよ。

キジ リーダー。

勝也 うん、たっちゃん、ハゴ。おめたつ二人、引き続きここさいで見張りばしてくんが。

あどこん人の監視だよ。

龍彦 み、み、み、見張り、か、か、監視。

ハコ また、パンツ脱ぎっぱなし。

勝也 ええな。

龍彦 (頷く)

ハコ しょうがないわね。

キジ では続いて今後の流れの確認です。ミッション2が完了しましたら、次はミッション

3。ネット上に声明文をアップします。これは掲示板やSNSへの書き込み、メール送信にて行います。端末が特定されないよう、イダ製鉄のシステムを利用します。IDも

井田さんのものを。

愛美 自作自演だと思われたりして。

キジ 続いてミッション4。ミッション2、3ともに望ましい結果が得られなかった場合、最終警告に至ります。すなわち、実力行使です。

問。

ハコ さ、そろそろ寝る時間よ。

染谷 やっぱよ、おっかねな。

勝也 しゃああんめ。

キジ 設置ポイントとなる駅と時刻、車両はこちらで選んであります。朝のラッシュアワーを狙います。

井田、体勢が変わる。

各人、ギリギリとして見守る。

井田、依然意識を失ったまま。

キジ OKサイン。

各人、緊張を解く。

ハコ あなた、たまには抱いてよ。

染谷 ハゴ、シッ。

愛美 シー、余計うるさいっつ。

キジ 名前。

勝也 ん？

キジ 名前、まずいですね。

勝也 あ、

キジ あだ名でも。

愛美 やっべ、

勝也 んだな、
 染谷 まんずまんず、
 キジ 何か決めましょう、記号でも、番号でも。
 愛美 記号？
 キジ Aとか、Bとか。
 勝也 一番とが二番とがな。
 染谷 なじよして決めるべ？「どうやって決めようか？」
 愛美 ねえ、かわいいのとかかっこいいのにしようよ、せっかくだから。
 勝也 おう、ほらええが。「おう、それいいな」
 染谷 な、ほだらよ、動物さいぐねが？ホワイトタイガにちなんでよ。
 愛美 えー、じゃああたしウサちゃん。
 勝也 おらはタガだな。
 染谷 おらメヒョウ。
 勝也 メヒョウておめ、ラッコみでなツラさしでよ。
 染谷 な、おめだつてタガてよ、コアラみでなツラさしてよ。
 キジ シー…あの、もうちよつと無個性な感じがよいかと。ヒントになつてしまわないように。
 勝也 ほが。「そうか。」
 龍彦 い、い、い、
 勝也 何ず。
 龍彦 色。
 勝也 色？
 染谷 色つて、ホワイトとが、ブラックとがが？
 龍彦 (頷く)
 キジ ありですね。
 愛美 色か。
 龍彦 ピ、ピ、ピ、
 愛美 え？
 龍彦 ピンク。
 愛美 あたし？
 龍彦 ピンク。
 染谷 えー、
 愛美 いいね、決めた、あたしピンク。
 龍彦 か、か、かわいい。
 愛美 あたし？
 龍彦 (頷く)
 愛美 ありがと。
 ハコ ママ、怖い夢見た。
 染谷 ほだらおら桃色。
 愛美 ちよつと、同じじゃんそれ。
 染谷 ちげよ。「違う。」
 愛美 同じ。やめて真似するの。
 染谷 真似でね、おめが勝手にとつたんず。
 愛美 勝手じゃない、たっちゃんが決めてくれたの。
 勝也 喧嘩しらんない、何でもええず。

キジ 呼び方が違えばいいだけですから。
愛美 や。絶対にや。
ハコ パパ、小腹が減ったよう。
勝也 おい、悦：おめ、別「べづ」の色んしろ。
染谷 ええ、なしておらが、
勝也 他「ほが」にも色ぼがつぼどあるず。
染谷 お断「ごどわ」りするず。
ハコ おう大将、中トロくん。旦那、今日のは濃厚でっせ、ムラサキはつけすぎねえで
いってくん。へいお待ち。おお、こいつぁとろけるねい。
龍彦 む、む、む、む、む、
愛美 む？
龍彦 紫。い、い、色、む、む、紫。
愛美 紫。
染谷 ええー。
勝也 おお、ええが。
愛美 ナイス、たっちゃん。
染谷 だども紫てしようゆだず。
勝也 だがら寿司がら離れるて。パープルだで、パープル。
染谷 パープル？
勝也 ほれ、まんず響きさいいべ。な。
染谷 ほが？
勝也 おう、(甘く)おめにぴったりだず。
染谷 ほが？(甘く)んだら、おめがええちゆうならええず。
愛美 はい、じゃあんた紫ね。
ハコ タマゴいっちよう。
染谷 パープルだ。
キジ じゃあ私はブルーで。
勝也 えっ。
キジ あっ、何かまずかったですか？
勝也 いんや、別「べづ」に。
キジ いや、いえ、あの、私は何でもいいんですよ、私は。
勝也 だども、
キジ あ、じゃ私最後にしますね。余った中から選ぶのでいいので。こだわるとか全然ない
ですから。
勝也 ほが？
愛美 ねえ、リーダーなんだからさ、それっぽく赤にすれば？
勝也 赤「あが」あ？まいねべ「ダメだろ」、赤っちゃんまず、おなごの色だず。
愛美 だから赤っていうか、レッドよレッド。テレビの戦隊ものなら主役、みたいな？
勝也 主役ったつでよ、
染谷 いいでねが。イケてるず。
勝也 ほが？
染谷 んだ、おめにぴったすだ。情熱的だしよ。
勝也 ほが？
染谷 なんちゆうがご、あつたけ感じさするしよ。(キジに)な、おめさん。
キジ いいと思いますよ。

勝也 ほか？まあ、悪ぐねけどな。

愛美 はい、じゃあ決まり。

ハコ 赤身、お待ち。

勝也 レッドだず。

キジ 龍：いえ、あなたはどうかされます？

龍彦 ど、ど、ど、ど、

愛美 ねえ、えーと、君はイエローがいいんじゃない？

かわいいし。嫌いじゃないでしょ？

龍彦 い、い、い、イエロ、か、か、か、か、かわいい。

愛美 決まり。

勝也 (ハコに) よお、おめは何「なん」がええが？

ハコ エンガワお待ち。

染谷 緑ば、いぐねが？

愛美 グリーンってことね。

染谷 どんだ、ハゴ？

ハコ アラ汁追加。よろこんで。

愛美 いいみたい。

勝也 よし、せばキジは、

各人 (いつせいに勝也を見る)

勝也 ブルー。

キジ はい。じゃ皆さん、いいですね。以後よろしくお願いします。

各人

井田、体勢が大きく変わる。

皆、いつせいに注意を井田に向ける。

井田の体が痙攣を起こす。

キジ (井田に寄り) リー：えー、あー、レッド。そろそろです。

勝也 よし。ほしたら、あー、えーとパープル、あれあるがあれ、あの、声で押してとるで、

染谷 リコーダ？

勝也 リコーダ。

愛美 笛じゃんで。

染谷 (レコーダーを構え) オッケイだ。

キジ (小声で) 来ました。

井田、顔を上げる。

意識が戻る間。

目と口が塞がれ、拘束されていることに気付き、体を激しく動かす。

勝也とキジと龍彦、井田を押さえ込む。

勝也 大丈夫だ。安心さしでげれ。おらたつはおめさんに何「なん」も危害さ加えるつもりはね。ちよべつとばかし不自由かもしんねが、少しの間「ま」、勘弁だ。辛抱さしてけれ。

キジ 我々を信じてください、井田健一郎さん。

ハコ ぴーうううううう、どかーん。(箱の中のぬいぐるみをひっくり返す)

扉が開き、風が吹き込む。

ハコ、ぬいぐるみで兵隊ごっこをしている。

ハコ ツツタカタター、ツツタカタター、ツツタカタタツ、ツツタカタター、ザッ。パパラパッ
パパー。

龍彦 これを聞いている皆さん、初めまして。井田健一郎と申します。僕はいま、ホワイト
タイガーというテロリストチームに捉えられ、人質となり、とある場所に監禁されてお
ります。お願いです、どうか、同封されている声明文をよく読み、自らのこととして考
えてください。さもないと、僕の命のみならず、皆さんの命も危険にさらされること
になります。この人たちは本気です。本気で世の中を変えようとしています。どうか僕を、
そして自分の未来を助けるために、ご協力のほどお願い申し上げます…シーン2、通告。

ハコ 撃てー、ばびゅーん。

風、吹き抜ける。